

SDGs “持続可能な養老のまちづくり”

近年、排出するごみの量が増えています。自分でできることをやってみませんか。

※生ごみの水分量は約80%。しっかり水を切り、ごみに出しましょう。

資源として再利用する(リサイクル)

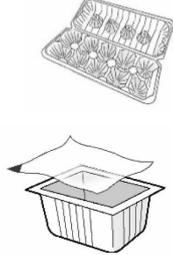
家庭のごみの60%が食品や製品の容器や包装です。これをリサイクルするために容器包装リサイクル法ができました。

プラスチック製容器包装収集袋 に入れるもの(養老町の赤の収集袋)



プラマークがある
汚れていない容器や包装

たとえば…
たまごパック
豆腐パック
プリンなどの容器
お菓子の包装袋
みかんのネット など



燃やせるごみ収集袋に 入れるもの(養老町の緑の収集袋)

- ①プラスチックでできた製品
たとえば…
バケツ、文房具、おもちゃ、プラケースなど
- ②汚れている容器
- ③台所ゴミ(水切りをしてから入れる)
- ④ゴム、革製品
- ⑤木くず、剪定枝、木くず など



資源として再利用できるものには、分別しやすいように下記のマークが付いています。汚れていないものは、分別して資源として再利用できるように。



スチール缶



アルミ缶



ペットボトル(ふたとラベルは



、ラベルは



もあり)



紙(お菓子の箱、菓の箱)は雑紙として資源回収へ



ダンボール



紙パック(牛乳、ジュースなどのパック)



発泡スチロール、トレイ(肉、魚)

☎生活と環境を考える会 ☎32-2386
住民環境課 ☎32-1104

下水道区域の皆さまへ下水道への接続工事をお願いします

下水道は、下水道区域の皆さまが接続することで初めて効果が現れます。

区域内ではすでに、約7割の皆さまが下水道への接続を完了しておりますが、区域全体をより衛生的で快適な生活環境とするためには、すべての污水排水を下水道へ接続することが必要となります。

現在、くみ取り式トイレや単独処理浄化槽(水洗トイレの排水しか処理しません)を使用している場合は、早めに接続されるようお願いいたします。

下水道へ接続するメリットは以下のとおりです

- ① 浄化槽の維持管理・メンテナンスが不要になります
- ② 街の生活環境が改善されます
- ③ 川や海の水質を保全します

より衛生的で快適な生活環境の実現は、皆さまのご協力なしではできません

☎水道課 ☎32-5082